

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-032)

1 パラオのレメンゲサウ大統領は、センゲバウ天然資源・環境・観光相を同国で8月に開催される Our Oceans 2020 の議長に指名（パラオの Our Oceans 2020 組織委員会は、国連プロジェクト・サービス機関とともにすでに準備作業を開始しており、前開催国のノルウェーからの公式引き継ぎも行われた。）

[原文](#)

(6 December 2019, Island Times)

※以下の Island Times は、時間帯によって表示に時間がかかる場合やアクセスできない場合がございます。その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

2 【豪研究機関報告書】インド・太平洋の島嶼国は、海上セキュリティの課題をどのように管理し、優先順位付けしているのか。（島嶼国は、海上セキュリティに関する多くの課題（最優先のリスクである違法漁業及び気候変動のほか、環境問題、薬物問題等）に直面。また、主要な大国が、戦略的利益を獲得し、政治的影響力を拡大するために、島嶼国に影響を及ぼす。島嶼国は、国家海上セキュリティ戦略をたて、航空監視を含む海上監視能力の強化を図ることが推奨されます。豪州は、日本や他の同士とともに、沿岸警備機関のワーキンググループを設立して、島嶼国等への支援を調整することが望まれる。また、豪州は、太平洋での教訓を活かすため、インド洋のスリランカ、モルディブにも積極的に関与するべきである。）

[原文](#)

(6 December 2019, Maritime Executive)

[報告書](#)

本報告書は、在豪日本大使館及び豪政府が協力

3 韓国・中国からの航空便再開及び台湾からの航空便増便等により、11月のパラオへの訪問者数が、昨年同月に比べ35%増加。前年同期比で増加に転じたのは、この2年で初めて

[原文](#)

(10 December 2019, Island Times)

4 2018年のデルタ航空の撤退以来初めて、2020年2月11日～3月17日まで、スカイマークが成田からパラオへの直航便（チャーター便）を就航予定

[原文](#)

(10 December 2019, Island Times)

5 豪州政府の支援により、2020 年の太平洋島嶼国の潮汐表が公開

[原文](#)

[潮汐表](#)

(10 December 2019, Bureau of Meteorology, Australia)

6 【ブーゲンビル島独立に関する住民投票結果】97.7%のブーゲンビル島民は、パプアニューギニアからの独立を支持。一方で、パプアニューギニア政府の担当大臣は、「(住民投票の) 結果は拘束力がなく、引き続き協議が完了するまでは、同国の議会には提出されない」と発言

[原文](#)

(10 December 2019, PACNEWS)

7 元政府高官、専門家及び研究者が参加し、日本国際問題研究所（JIIA）が主催する初の「第一回東京グローバルダイアログ」が開催

「テーマ：自由・公正で透明性のあるルールに基づいた国際秩序の構築は可能か」（ルールに基づいたリベラルな国際秩序は、多くの面で攻撃を受け、保護主義と拡大する権威主義の台頭、リベラルな価値に対する猜疑心の高まり、国際機関の機能不全が発生している状況）

[原文](#)

(11 December 2019, Japan Times)

8 ミクロネシア大統領が、初めて公式に中国を訪問。習近平国家主席及び李克強首相と会談予定。ミクロネシアへの追加のインフラ支援について議論される予定

[原文](#)

(13 December 2019, Radio NZ)

9 ニュージーランド外務貿易省は、サモアの麻疹流行の発生源がニュージーランドであることを確認（サモアでは、10 月以降、72 名が麻疹により死亡。ニュージーランド外相は、麻疹流行に対する同国からサモアへの更なる医療支援を行うと表明）

[原文](#)

(13 December 2019, Radio NZ)

10 2020 年に行われるパラオ副大統領選挙に現時点まで 2 名の上院議員が立候補する予定（大統領選挙に 4 名が立候補）

[原文](#)

(13 December 2019, Island Times)

11 「2020 年の早期にオーストラリアが、パラオに大使館を開設する予定である」とパラオ地域・文化関係相が発表

[原文](#)

(13 December 2019, Island Times)